

松葉第一小学校

学校図書館指導員(2008年3月27日 10:20)

松葉第一小学校では、司書教諭と学校図書館指導員の協働で、素晴らしい実践ができました。次年度に向けての参考にしてください。学校図書館指導員甲斐さんからのレポートです。

昨年度11月に報告しました「テーマのある読書の時間」の続報です。

毎週火曜日の5時間目は4年3組立川先生（司書教諭）のクラスが、読書のために図書室に来ます。自由に本を読むのではなく、担任と図書館指導員が教科と関連のあるテーマで読書の時間を構成して進めてみました。初めての試みです。

先日、年度のまとめをしましたので報告いたします。

実施回数：8回（10月～2月）

実施内容：

第1回戦争に関係する本を読もう（国語「一つの花」関連）

第2回昔話や伝説を読もう（総合学習関連）

第3回詩を読もう（国語「いろいろな詩」関連）

→各自、好きな詩にしおりを入れる。後半に好きな詩を音読してもらう。

第4回他の人の作文を読もう（学習発表会を終えて）

→文集を読んでワークシート（だれの何が気に入ったかメモ程度）

第5回クリスマスの本をさがそう（十進分類法を知る）

→クリスマスと関係がある物が載っている本をさがす。

第6回落語、だじゃれの本を読もう（国語「アジアの笑い話」関連）

第7回ノンフィクションを読もう（国語「便利ということ」関連）

第8回まとめ→「自分の中で何かがかわったカード」と「チャレンジカード」の記入

時間配分は、担任がテーマや時間配分を説明し、学校図書館指導員がブックトークをする。15分用意した本を各自読書。12分程度担任がまとめ3分借りたい本を選び、貸し出し処理する。10分

第1回目は、班ごとに着席すること、すぐに読書ではなく話を聞くこと、全てが初めてで落ち着かない様子もありましたが、8回目のまとめでは「本が好きになった」「休み時間も図書室へ来るようになった」など嬉しいコメントが寄せられました。

最後の貸し出し処理までは、私語も少なく集中するようになりました。

課内クラブ「図書クラブ」の活動（松葉第一小学校）

春に図書クラブの担当教諭と活動内容について立ち話をして、いくつかアイデアをお話ししました。本が好きな子たちだから、お話を書いてみたらどうか？という指導員の話に興味をもってくださいました。

2月、クラブの子たちの作品が出来上がりました。絵も文もとてもよく書けています。そしてほとんどの

子があとがきに「続きがあるかもしれません」というようなコメントを書いていました。読むことが好きな子たちの心に書きたい火がともったようです。「立ち話に宝あり」です。(指導主事梅津先生のいつかのことばより)



田中中学校音楽と絵本の語り & 生徒の演奏と歌声

学校図書館指導員(2008年3月19日 15:50)

田中中学校では、音楽の授業でモーツァルトの『魔笛』を中心に鑑賞しました。音楽の芳野先生のすてきな歌声、学校図書館指導員金子さんの心のもった語り、雰囲気盛り上げる土田さんのピアノ演奏、素晴らしいひとときでした。さらに、生徒さんのフルートとピアノ演奏、最後は全員の合唱。みんなの心が一つになりました。最後に「いいクラスですね。」とある生徒さんに言うと、「ハイ！とっても。」とさわやかな声で答えてくれたことがとても印象的でした。





柏第七小学校読書に親しもう

学校図書館指導員(2008年3月12日 14:37)

柏第七小学校3年生では、読書指導の3つのパターン、読み聞かせ・ブックトーク・ストーリーテリングを

使った読書指導を実施しました。読み聞かせは、各担任の先生、ブックトークは学校図書館指導員、鍋島さん、ストーリーテリングは渡辺が担当しました。3年生は、各クラス学校図書館の本を一年間で140冊以上借りたお子さんがいました。40冊ぐらい借りているお子さんがたくさんいました。3年生は、柏市が今の学校図書館体制を作ったときの小学校1年生です。確実に読む力をつけています。先生方が読んだ本は、海野先生『手ぶくろかいに』中島先生『やさしいライオン』長谷川先生『おにんべわらし』学校図書館指導員からは『としょかんライオン』。アドバイザー『かしこいモリー』『番ねずみのヤカちゃん』でした。





3年生へのおすすめ本コーナーここからたくさん借りました。



酒井根東小学校おはなし会（2年生）

学校図書館指導員(2008年3月4日 11:12)

酒井根東小学校は、「オープン読み聞かせ」という先生方の読み聞かせを長く実施している学校です。お子さんたちもとても本が好きです。今日は、司書教諭森先生の2年生の学年でお話会を実施しました。森先生のお手製エプロンシアターは「かさこじぞう」です。国語で学習した後ですので、みんな一生懸命聞いて、大事な言葉は一緒に言ったり、つぶやいたりしていました。学校図書館指導員、清水さんがBGMにキーボードで音楽を流して、雰囲気づくりもすばしかったです。栗本先生のエプロンシアターは『三びきのやぎのらがらどん』でした。みんなで歌う場面もあり、楽しみました。その後、アドバイザー渡辺が『番ねずみのヤカちゃん』の語りをし、最後は岡田先生の読み聞かせ『はらぺこへびくん』とてもおもしろくて、大爆笑でした。『番ねずみのヤカちゃん』は、各クラス順番に回すことになり、担任の先生がジャンケン。みごと岡田先生が勝って、クラスのお子さんは大喜びでした。楽しいひととき、これからの読書の意欲向上にもつながりそうです。





2008年2月アーカイブ

蔵書点検

学校図書館指導員(2008年2月26日 13:05)

蔵書点検後の不明本のよびかけ（富勢東小、高田小）学校図書館指導員甲斐さんより

蔵書点検をして行方不明である本の冊数を把握することも大切ですが、その後のアピールも大切だと感じます。全校によびかけることは、①実態を知ってもらう、②貸し出しのルールを守る意識向上の啓発、③本に関わる人々の活動を知ってもらうきっかけになるからです。不明本のリストを拡大コピーして掲示しました。「〇〇冊のうち不明〇〇冊」と余白に書きました。見つかった本を入れる箱を用意し、見つければリストに抹消線をひきます。児童や先生方へよくアピールできたと思います。

柏市内各校の取り組み

学校図書館指導員(2008年2月19日 15:08)

今回は、柏市学校図書館指導員、甲斐さんの勤務する学校からのレポートです。

【読み聞かせボランティアさんの活動が始まりました。】

（田中北小学校）

田中北小学校では、ボランティアさんによる本の読み聞かせが昨年12月から始まりました。まだ発足し

たばかりで3名（PTA 2名と地域の方1名）ですが、協力して楽しく活動しています。

読んだ本は、図書室の専用コーナーに展示しています。また、ボランティアさんのアイディアで、子どもたちから読んでほしい本をリクエストしてもらうことにしました。さっそく何枚もリクエストカードが投函されていました。

統括は教頭先生、各担任の先生が読み聞かせの後の指導をしています。図書館指導員は月に1回のミーティングに参加し読む本や読み方などのアドバイスをしています。子どもたちのために静かに小さな一歩が始まりました。

【図書委員会による図書クイズ、スタンプラリーなど活動いろいろ】

（田中北小学校、富勢東小学校、高田小学校）

図書担当教諭の指導でさまざまな楽しい図書委員会活動が行われています。

ここでいくつか紹介します。

1、田中北小学校：読書週間にあわせて「図書まつり」を実施。

スタンプラリーや図書クイズ、図書委員さんによる大型絵本の読み聞かせを行いました。図書館指導員も図書クイズで参加しました。

実施時間は、朝自習の時や昼休みです。

田中北小学校図書まつりのスタンプカードと賞状

2、高田小学校：読書週間の活動

図書クイズ、手作りしおりのプレゼント、十進分類法の分類ぜんぶ読もう「世界一周スタンプラリー」を実施。図書委員さんがつくった図書クイズです。

3、富勢東小学校：ある日の図書委員会（この2か月は図書館指導員が提案させていただきました。）

1月の活動；ねずみのお話コーナーの作成

2月の活動；図書委員さんがおすすめコメントを書いた帯を作成

例えば、「雪わたりまだ知らない人は今から、、、きっといいことがあるぞ」など微笑ましいです。（5年生の国語で習うので、読んでおくとよいという意味でしょう）

蔵書点検十余二小学校

学校図書館指導員(2008年2月14日 11:38)

今年度の蔵書点検は実施したでしょうか？2月中には点検して、不明本をさがしてください。全部の本の点検の時間がとれないときには、今年度購入した本だけでも実施しましょう。点検しながら、傷んだ本をはずしたり、買い換える本のリストに加えたりもお願いします。十余二小学校では、保護者ボランティアの協力を得て、2日間で全冊の点検が終わりました。学校図書館指導員岩城さんのアイデアで、図書委員に頼んで、あらかじめ本を全部倒しておいてもらいます。点検がすんだ本と区別ができる上、最後にきれいに並ぶので便利です。この日は、今年度から学校図書館指導員をされている国貞さんが見学をし作業もいっしょにされました。（柏市の学校図書館指導員の方はみなさん、勉強熱心です。）



逆井小学校5年生調べ学習

学校図書館指導員(2008年2月6日 09:53)

逆井小学校5年生では、社会科「さまざまな自然とくらし」の調べ学習を実施しました。北海道と沖縄について各自が調べることを決めて、取り組みました。アドバイザーからは奥付の見方、出版年のチェック(特に産業に関する本)まず、索引を見ることなどを確認しました。本から情報を見つけるのは慣れるまで少し大変です。今回は、保護者ボランティアの影森さん、鶴沢さんにもお手伝いいただきました。本は、小学校どうしは進度が重なってしまっているのので、柏第三中学校と逆井中学校から借りました。柏市公共図書館の団体貸し出しもお願いしました。授業の説明をしていらっしゃるの赤澤先生です。



2008年1月アーカイブ

[田中小学校詩の授業&職員研修](#)

学校図書館指導員(2008年1月28日14:16)

1月25日、田中小学校で、金子みすゞの詩の学習を、担任の先生、学校図書館指導員、学校図書館アドバイザーで実施しました。指導の詳細は、ホームページの学校図書館活用指導案をご覧ください。
まず、「大漁」の鑑賞をしてから、金子みすゞの生涯、子どものころを中心に話し、担任の先生と学校図書

館指導員が、詩を紹介しました。（写真は、学校図書館指導員金子さん）それから、集めてあった金子みすゞの詩の本の中から、好きな詩を見つけて視写する時間になりました。3クラスとも、とても熱心に取り組んでいました。午後は、ブックトークの実技を入れた職員研修でした。エルマーの冒険を紹介しているのは、土居先生です。最後にパワーポイントを活用したブックトークについて説明しました。紹介した本は『ルドルフとイッパイアッテナ』 齊藤洋作・杉浦範茂絵（講談社）です。児童どうしても授業の中でのブックトーク実施を提案しました。





[情報モラル教育旭東小学校](#)

学校図書館指導員(2008年1月21日 15:12)

旭東小学校村田先生の図工の支援をしました。図工の学習で、絵本の画像の中に自分の写真を入れるということをしています。この場合、著作権上、配慮することについて、実例をもとに話しました。「著作権」という言葉は、まだ小学生にはむずかしいですが、旭東小学校では、長く研究を重ねているのでお子さんたちがとてもよくわかっていました。これまでの復習をする中で、村田先生が「著作権は著作者のことを考えてみんなで守っていくこと」とおっしゃっていました。情報化を進めると同時に他人への思いやりや配慮も教えていく必要があります。



校長先生が、全校に投げかけている3学期の課題は「はるはあけぼの」です。学校図書館にもコーナーができていました。



柏第七小学校六年生キャリア教育

学校図書館指導員(2008年1月18日 15:59)

6年生では、キャリア教育に学校図書館を活用しています。柏第七小学校は、毎年、キャリア教育に関する本を購入していますが、さらに公共図書館からも借りて、資料を充実させました。今回は「どうしたら、その仕事に就けるか」ということをテーマに調べました。ただ本を読むだけでなく、調べることを明確にしたので、積極的に読んで、ワークシートにもしっかりと書けました。最後に、担任の先生に、「教師になるには」ということで話していただいてまとめました。導入は、柏市教育委員会が出している「まなざし」を活用しました。今回の特集は「将来の夢」です。市内小・中学生が実施したインタビューの記事を読んで、仕事のイメージを描いていました。





学校図書館のカウンター内はきれいになっていますか？どうしても修理中の本やカタログなどでごちゃごちゃになりがちですが、七小では目隠しにカーテンを使って、さらにそこも飾っています。



[手賀西小学校図書を使った調べ学習 1月12日](#)

学校図書館指導員(2008年1月13日 08:45)

戦争について、コンピュータを利用した前時に続いて、今度は図書で調べ学習を実施しました。図書は、公共図書館の団体貸し出しを利用して集めました。授業参観の時間に設定したので、何人か保護者の方もみえていました。「図書室、きれいになりましたね。」「いい学習ですね。」と、おっしゃっていました。「第二次世界大戦の事実をしっかり受け止めて、そこで生きてきた人のことを考えてみよう。」という森谷先生のお話に、深くうなづいて、みんな一生懸命に調べていました。森谷先生はこの授業の後で、「コンピュータでの学習と比べて、とても、しっかり読んでいることがわかる。先に、コンピュータで知りたいことを調べてほしいを理解して、本を読むという方法はいい。」と話していらっしやいました。柏市全体で使っている調べ学習カードは、2、3枚書けました。続けて書いて、これからの学習につなげるとのこと

でした。

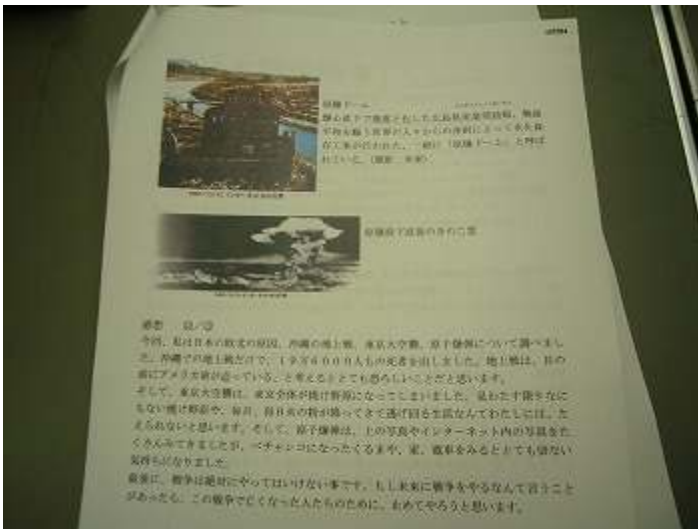




新年おめでとうございます

学校図書館指導員(2008年1月4日 09:53)

平成20年になりました。今年もよろしくお願い致します。今年もまた、柏市でどんな実践が出てくるのか、とても楽しみです。いろいろご紹介します。新年第一回目のご紹介は手賀西小学校です。手賀西小学校、6年生森谷先生の学級では、2学期末から3学期にかけて、第二次世界大戦中の日本のことを調べています。地域の方のお話を聴いたり、見学に行く計画もあるそうです。それに向けて、調べ方の学習をしました。写真上は、ポプラ社の飯田さんに、百科事典ポプラディアの使い方を詳しく教わっているところです。次にコンピュータ室でポプラディアのインターネット版「ポプラディアネット」の使い方も教えていただきました。子どもたちは、戦争中のことはよく知りません。まず、インターネットで気になる言葉をもとに検索し、調べた内容の中から切り取って自分の資料を作りました。



2007年12月アーカイブ

[地域連携型の学校図書館に](#)

学校図書館指導員(2007年12月27日 11:44)

今、柏市では図書の相互貸借システムの構築に向けて準備を進めています。南部1ブロックでは司書教諭の研究テーマに、「図書の充実化」を設定し、授業に活用する学校図書館教育を進めています。

酒井根中学校では、伊藤先生の国語の時間に、各自がテーマを決めて今の社会の問題について調べ、作文にまとめるという学習を進めています。テーマは、夏休み中に新聞を読んでスクラップを作って決めました。アドバイザーと学校図書館指導員で手分けして、授業中にレファレンスサービスをしました。

学校図書館指導員島さんが作った調べ学習コーナー



公共図書館、近隣の学校から借りた図書



相互貸借のためのファイル



社会科での学校図書館活用

学校図書館指導員(2007年12月17日 17:25)

柏中学校1年生神保先生の社会科では、学校図書館の図書を活用して、歴史新聞を作ります。1時間は授業で使い、あとは冬休みの課題となります。江戸時代以前までの歴史上の人物の伝記を中心に読んで書くそうです。図書は学校図書館指導員が連絡をしてもらっており、事前に購入してありました。レファレンスサービスをしました。全学級の授業が終わったら貸し出しということで昼休みは大にぎわいでした。



柏市内全校でクリスマスフェア実施

学校図書館指導員(2007年12月12日14:26)

柏市の学校図書館指導員の中には、リーダーが5人いて、定期的に話し合います。限られた時間の中で、どの学校もできることは何か話し合い、「クイリスマスフェア」という意見にまとまりました。写真のように、今は市内どこの学校も楽しい雰囲気になっています。単に本を展示するだけでなく、何類にどんな

本があるのかを意識してもらえるように、分類別に並べたことも今年度の取り組みです。クイズ、掲示する絵などは、学校図書館指導員全員にメーリングリストで届いています。原本作成はリーダーの吉田さん、甲斐さんです。あとは、その学校のスペースや本によって違う雰囲気にはできあがります。

逆井中学校



柏第八小学校



柏第三中学校クイズはめくると答えが出てきます。



風早中学校図書委員が展示しました。



柏中学校図書委員が展示しました。



土南部小学校オリエンテーション

学校図書館指導員(2007年12月12日14:13)

オリエンテーションは、年度はじめに実施されるものですが、柏市は、学校図書館指導員の勤務が週に1回なので、学年、学級の都合にも合わせて、2学期までかけて、丁寧に実施しています。土南部小学校は、

T1は担任の先生、T2に学校図書館指導員という2人で協力する形です。最終日は、オリエンテーションの中で、校長先生が本を紹介してくださいました。「モモ」と宮沢賢治の本です。ちょうど、両方とも購入してありました。「校長先生のおすすめ」と、喜んで借りていきました。また、保護者ボランティアも協力的で、4類自然科学の本を分野別に並べ替えてくださいました。



学校図書館指導員平川さん、お疲れさまでした。



[柏第八小学校初任教員の研修会](#)

学校図書館指導員(2007年12月7日 19:11)

12月6日午後4時より1時間ぐらい、柏八小の初任の先生3人、司書教諭渡邊久美子先生と研修会を持ちました。写真左から羽山先生、小泉先生、豊田先生です。羽山先生が初任研で、5年生にブックトークを実施してみたいとのこと、その方法などをお話しました。「ブックトークをしてください。」という依頼はよくありますが「ブックトークをしたいので」ということは、あまり言われません。前向きな姿勢がすば

らしいと思いました。小泉先生は、1年生担任としてどのように本を読ませたらいいのかというご質問。2人で1冊読む方法をお話しました。豊田先生は、2年生にどのような本を読ませたらよいかということで、全員が読みきれぬ本、たとえば『おさるはおさる』（講談社）のような本を準備して、最後まで読むことを目標にするという方法をすすめました。「好きな本を読みなさい。」とだけ指示して、採点事務をする先生にはならないでほしい、めあてのある読書指導をしてほしいとお願いしました。



研修を企画してくださった司書教諭、渡邊先生



富勢東小学校の実践

学校図書館指導員(2007年12月6日 21:25)

〔富勢東小学校の学校図書館指導員 甲斐さんより〕

富勢東小学校では、読書週間の図書委員会活動として、低学年へ読み聞かせを実施しました。回数：週1回（水曜日ロング昼休み）図書委員9名を4班にわけ、4週間実施。本の選定：図書担当小磯先生がアドバイスし、ほのぼのした話、笑える話、名作、かなしい話。そのうち2冊は大型絵本を使用。演出：学校図書館指導員が帽子とマントを作成し、「おはなし魔法使い」として登場させた。広報：図書担当教諭が、1, 2年生へのお知らせを作成し配布、掲示した。準備：学校図書館指導員が市立図書館より大型絵本を借りてきた。



小磯先生が作られたすてきな切り絵

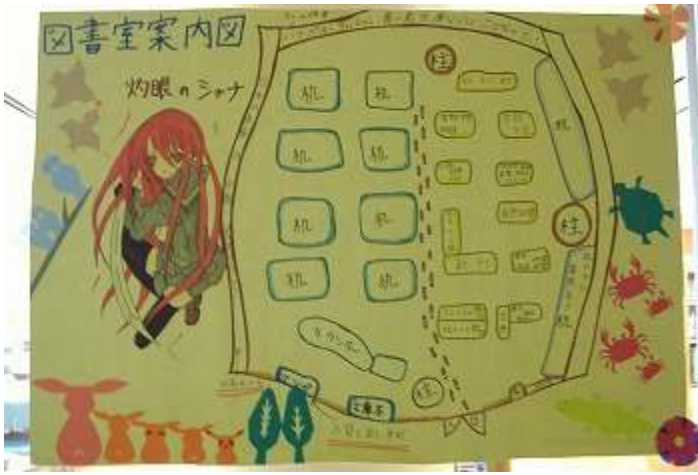


[図書委員が実施した新着図書展示会柏中学校](#)

学校図書館指導員(2007年12月5日 15:53)

学校図書館指導員吉田さんから、次のようなメールと写真が届きました。図書委員だけで準備したのは初めてです。

「図書室にあってびっくり！図書委員長の呼びかけにより秋のブックフェアが作られていました。今週月曜に行ったときには何もありませんでした。ということは3日間やったのです。紹介文は上手にかけています。図書委員会のために学校図書館オンラインの新着図書展示会のページを委員長に見てもらいました。それがどうやら影響しているようです。それにしても生徒の呼びかけでできることほどうれしいことはありませんね。」



柏市内のほとんどの小・中学校では、新着図書が届くと、展示会を開催をします。平成17年度一番はじめに実施したのが豊四季中学校でした。保護者ボランティアの協力を得て、朝自習、昼休み、帰りの会の時間に分けて全学級が担任の先生と本を見て、予約もしました。続いて、西原中学校では、国語の時間に位置づけました。平成18年度には、酒井根中学校でまず開催しました。その際は豊四季中を・西原中学校を参考に、案内文書や計画を作りました。このときには、学校図書館指導員が何人も見学して、方法を持ち帰りました。酒井根中学校、昨年度9月の写真です。



2007年11月アーカイブ

実りの秋、学校図書館でいろいろな授業がありました。

学校図書館指導員(2007年11月29日14:28)

〔富勢小学校〕

今回は、2年生を対象に各クラスごとに学校図書館指導員の国貞さんから、図書の探し方や扱い方などを教えていただきました。それから、「キツネ」をテーマにいろいろな本を紹介されました。国語の「きつねのおきゃくさま」に関連しています。その中の一冊を担当の先生に読んでいただきました。富勢小学校のホームページから紹介させていただいています。他にもご覧になりたい方はそちらをどうぞ。



〔柏八小〕

2年生国語「かさこじぞう」に関連させて「むかしばなしをよもう」というテーマで読み聞かせ（担任の先生）むかしばなしのクイズと本の紹介（学校図書館指導員）語り「三まいのおふだ」（学校図書館アドバイザー）、その後、昔話を選んで読む時間になりました。柏八小の低学年図書室は、お話美術館（2年生）の絵も掲示されています。ロッカーにはカーテンがかけられて、広く明るく感じられます。



〔増尾西小学校〕

6年生キャリア教育仕事について調べました。どうしたら希望の仕事に就けるのか調べてから改めて考えてみました。最後に校長先生が教員になるまでのお話をしてくださいました。



増尾西小学校の学校図書館の鏡です。ボランティアの方のアイデアだそうです。



〔柏第七小学校〕

6年生国語読書座談会担任の先生、学校図書館指導員、アドバイザーがブックトークした中から読む本を決めて、まず読む時間をとりました。翌週の座談会では、心に残ったこと、作者が言いたいことなど話し合いました。『海底二万マイル』のグループは8人いました。「他のヴェルヌの本を読みたい」とも言っていました。



〔光ヶ丘小学校〕

3年生国語索引の使い方、百科事典の利用「ごちゃまぜカメレオン」を導入に、カメレオンについて調べたことをしました。写真は、学校図書館指導員今井さんが読み聞かせをしているところ。

みんなで笑ったあと「ところで、カメレオンってほんとにいる？色は変わるの？大きさは？」と質問して、図鑑で調べるということになります。



〔逆井中学校〕

3年生国語入試に備えて、聞き取りと要約の学習題材はモーツァルトのオペラ『魔笛』。アドバイザーが語りをしたあと、何曲か聞いて、どこの場面か考えます。その後、180字に内容を要約します。早く終わったら、オペラやモーツァルトの本を各自で読みました。これは、元々は西原小学校で音楽の上野先生と協力して鑑賞指導のために作った内容ですが、「国語で実施してみませんか？」と司書教諭、内山先生と相談しました。ピアノや歌が好きな生徒が、よく聞いて、本にも関心を持ってくれました。柏で生まれた新しい指導方法です。音楽と国語は、共有する部分がありますね。

注)語りというのは、ストーリーテリングとも言いますが、何も見ないで話す方法です。読み聞かせとはまた違うよさがあります。子どもの前で話せる人ならば、誰でもできます。下の写真は、柏第八小学校で渡辺が「三まいのおふだ」を話しているところです。ドキドキした顔で聞いているお子さんたちの表情をお見せできないのが残念です。八小のホームページよりいただきました。



本の廃棄について

学校図書館指導員(2007年11月25日 19:30)

学校図書館の本は、廃棄しないといけません、中には、少し傷んでいても冊数があれば学習に使えるというものもあります。例えば、理科でチョウについて調べるときなど、多少傷んでいても人数分あれば、一人か二人に1冊行き渡り、授業で活用できます。そのような本は、教育委員会で預かってストックしておくことにしました。同様に公共図書館からも、もらっています。その本は必要なときに貸し出します。廃棄する学校は、連絡してください。先日、土南部小学校からもいただきました。本を置くスペースに限度がありますので、柏市全体で本を共有するという発想で使いましょう。写真は、今年度、廃棄作業をした高柳小学校です。学校図書館指導員小代さん、司書教諭小林先生、お疲れ様でした。





[学校図書館環境づくり松葉第二小学校](#)

学校図書館指導員(2007年11月19日 17:52)

松葉第二小学校の学校図書館を見せていただきました。廊下のクイズコーナー、おすすめコーナーがとても充実しています。先日、森重学校図書館指導員が、6年生にブックトーク「時間」を実施したところ、写真のように、ほとんどすぐ貸し出されました。モビールは司書教諭高野先生の工夫です。松葉第二小学校は、昨年度、学校図書館の本を全員借りました。これは素晴らしいことです。明日は、森重指導員が、手袋人形とパネルシアター,担任の先生が絵本の読み聞かせ、T.Tで一年生の国語「おはなしどうぶつえん」の読書指導を展開します。指導案が必要でしたら、柏市教育委員会指導課までどうぞ。

高野先生のアイデアモビール



廊下のクイズコーナー



おすすめコーナー



森重さんのブックトークコーナー



先生・生徒による、読み聞かせ・ブックトーク

学校図書館指導員(2007年11月16日 07:00)

読書の秋、各校で様々な取り組みがありました。名戸ヶ谷小学校・旭東小学校では、先生方が校内で一斉に読み聞かせを実施しました。これは、酒井根東小学校の森先生が夏の研修で発表してくださったことを

参考に両校司書教諭が校内に提案して実現したことです。松葉中学校の図書委員は、練習に練習を重ね、母校である松葉第一小学校、松葉第二小学校、6年生の教室でブックトークをしました。松葉第二小学校では、これをきっかけに、6年生児童もブックトークをするそうです。

名戸ヶ谷小学校



旭東小学校



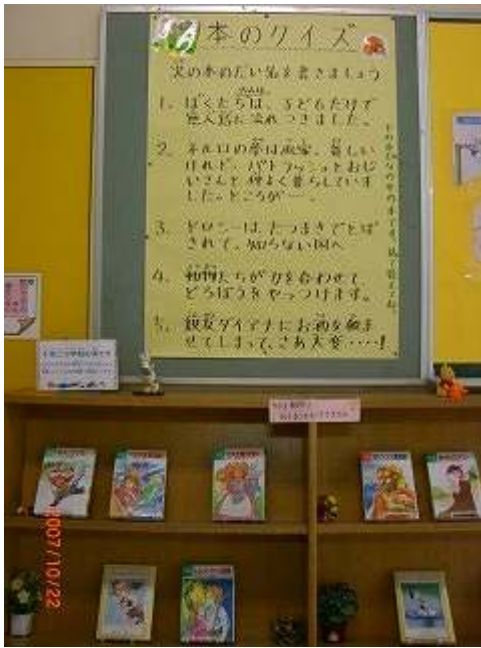
松葉中学校 & 松葉第二小学校



十余二小学校校内ホールの利用

学校図書館指導員(2007年11月9日 18:43)

十余二小学校は、食育に取り組んでいます。校内にホールがあり、食育と読書のコーナーは作れないかという相談がありました。岩城図書館指導員といっしょに考えて、1階、2階にすてきなコーナーができました。1階は、人通りも多いので、ちょっと立ち止まれるように読書クイズコーナーにしました。2階はクッション型の椅子もあり、間仕切りに台と観葉植物もあるので、リラックスして読めるコーナー、合わせて壁ぎわには、食育関連の本を並べることにしました。休み時間にお子さんたちがクイズに参加したり、楽しそうに本を読んだりしています。



テーマのある読書の時間：松葉第一小学校

学校図書館指導員(2007年11月5日 18:43)

読書の時間というと、自由に本を選んで読む時間というようになっていないでしょうか？そうしますと、読む児童と読まない児童と出てきがちですし、読む分野も偏りがちです。また、授業というよりは、リラ

ックスする時間のようにになっていないでしょうか？これでは、全員に読む力はつきません。柏市では、17年度より学校図書館アドバイザー、学校図書館指導員、司書教諭が協力して、教科に関連させたテーマのある読書の時間を構成して、進めています。

以下は、そういう取り組みの一環として、松葉第一小学校での授業の様子を甲斐指導員がレポートしたものです。

松葉第一小学校の活動

図書室使用割り当ての時間を、自由な読書にあてる学級が多いですが、テーマのある読書を取り入れてみることにしました。

前半：担任がテーマや時間配分を説明し、学校図書館指導員がブックトークをする。用意した本を各自12分程度読む。担任が印象に残った場面などを発表させる。

後半：自由な読書の時間。借りたい本を選び、貸し出し処理する。

◇学校図書館指導員の役割テーマを提案、本の準備、ブックトーク

2年3組の活動

第1回目(10/9)：国語「きつねのおきやくさま」の関連。

準備した本きつねが登場する本、4類の動物の本

第2回目(10/23)：国語「かさじぞう」の関連。準備した本昔話の絵本。

4年3組の活動

第1回目(10/9)：国語「一つの花」の関連で、戦争について

準備した本戦争が題材の絵本、2類第二次世界大戦に関する本

第2回目(10/23)：総合「大型絵本をつくる」の関連で、昔話を読む

準備した本昔話絵本

◇4年3組立川先生の感想

授業の形になっていた。児童にいろいろな本を読ませることができて良い。(担任に大きな負担になっているか?) になっていない。本の準備や片付けを指導員にしてもらってありがたい。

写真は、前半終了前に4年3組(司書教諭)立川先生が児童に昔話の気に入った場面について発表させているところです。



酒井根小学校調べ学習&環境づくり

学校図書館指導員(2007年10月29日 17:29)

酒井根小学校では、チョウの研究、環境学習に熱心に取り組んでいます。今日は、6年生の総合「下田の森を地域に発信しよう」の学習で、図書など印刷資料を使った調べ学習を実施しました。本は司書教諭廣木先生が、近隣の小学校、公共図書館より集め、向坂学校図書館指導員はインターネットから出した資料を読めるように準備し、学校図書館アドバイザー渡辺は、市役所から資料をもらいインタビューもして、読む資料にしました。ハロウィーンのカボチャは、ALTの先生が作ってくださったものです。





田中小学校責任感のある図書委員

学校図書館指導員(2007年10月26日 09:07)

田中小学校では、図書委員がいっしょに来て、パソコンを通して本を借りるになっています。放課後、図書委員が自主的に活動しています。朝、パソコンを立ち上げるのも、帰りに電源を切るのも図書委員がしています。「この学校図書館のおすすめコーナーは？」と聞くと、新刊コーナーに案内してくれました。図書委員長品地君のおすすめは『海底二万マイル』だそうです。「もうすぐ、図書クイズコーナーも作りま

す。」と話してくれました。楽しみです。アドバイザー渡辺は、学校図書館指導員金子さん、司書教諭岩井先生と、今後の学校図書館を活用のしかたについて話し合いました。先日、ご紹介した田中中学校図書委員、染谷君は、田中小学校で2年間図書委員をしたそうです。



柏第三小学校の学校図書館活動

学校図書館指導員(2007年10月19日 11:06)

柏第三小学校では、新着図書の展示会と同時に全クラスの学校図書館利用指導に取り組みました。

4年生以上は、一人1冊ずつですが新しい本の中で予約をしました。予約については、本が届いたことを

伝えても借りに来るのが遅れがちになるということがありますが、毎日の配布物を配る各クラスのボックスに、貸出手続きをした予約本を入れておくという方法をとってみることにしました。司書教諭中川先生（写真）のアイデアです。予約できた子が「やったあ！！」と喜んでいました。

1時間の学習の流れ（指導案）は渡辺が原案を作り、司書教諭が完成させて、日程表は教務主任の先生にご協力いただき、授業の支援は、学校図書館指導員高橋指導員と渡辺が分担しました。廊下には、図書委員が作った図書クイズと先生方のおすすめの本が並べられています。





田中中学校新刊展示会（国語）

学校図書館指導員(2007年10月15日 18:02)

田中中学校では、読書の秋を迎え、図書委員会が中心となって、新刊展示会をしています。行事が忙しい中、がんばって準備を進めたそうです。先生方のおすすめのコーナーも充実しています。1年生図書委員 染谷祐輝君（写真）は、田中小学校でも図書委員をして、おすすめコーナーなどを作ってきました。国語の授業中に全員が読むことができました。中学校では特に、授業でこのような時間を確保しないと、本に接することがなく過ぎてしまいがちです。司書教諭は近藤先生、学校図書館指導員は金子さんです。





[学校図書館を活用した授業富勢中学校](#)

学校図書館指導員(2007年10月12日 11:06)

富勢中学校では、2年生選択・社会科で、歴史新聞づくりをしています。力作がそろい、生徒さんたちが、本を活用してよい学習していることわかりました。ご指導は、社会科教諭佐藤靖先生です。歴史の資料も充実しているとのこと、学習に役立つ蔵書構成ができています。



小・中学校交流松葉中学校&松葉第一・第二小学校

学校図書館指導員(2007年10月8日 12:03)

松葉中学校、富勢中学校を含む北部2の司書教諭グループは、小学校と中学校の交流を通しての学校図書館活用及び読書の活性化をテーマに取り組んでいます。松葉中学校からは図書委員が、松葉第一・第二小学校の6年生の教室に行ってブックトークをすることになりました。9月の図書委員会で計画をし、10月の図書委員会で練習してから、行きます。学校図書館指導員の甲斐さんとアドバイザーの渡辺が、ブックトークについて図書委員に説明し、実演を見せました。



図書委員会でブックトークの説明をしている甲斐さん



先生方のおすすめの本※左から

図書委員会担当国語の教諭佐藤公子先生佐藤多佳子著『黄色い目の魚』（新潮社）同じ佐藤多佳子著『一瞬の風になれ』もすすめたい本とのこと。

司書教諭国語教諭関口たか子先生のおすすめは『たいせつなあなた』（レイフ・クリスチャンソン/文にもんじまさあき/訳カーリ・アールニヴァーラ/絵・岩崎書店）

学校図書館指導員甲斐陽子さんのおすすめは、『アルジャーノンに花束を』（ダニエル・キイス/著小尾英佐/訳・早川書房）と『好きな仕事発見完全ガイド・食べ物が好き！』（鹿島研之助監修・学習研究社）

読書の秋旭東小学校の活動紹介

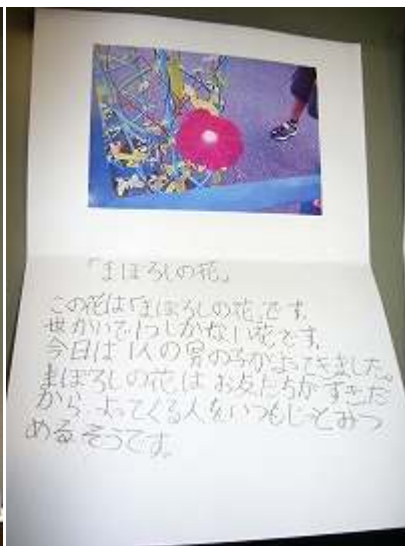
学校図書館指導員(2007年10月6日 10:21)

今年度、柏市61校司書教諭は地区ごとにグループを作り、それぞれでテーマを決めて学校図書館活動に取り組んでいます。旭東小学校を含む中部1のグループは、「いろいろなジャンルへの動機づけ」がテーマです。旭東小学校では、図書委員会の児童が中心となって、世界1周スタンプラリーという方法で、今まであまり読まなかったジャンルの本も手にとってみることを提案することにしました。世界の地名が書いてあるところに番号がふってあります。その番号の分類の本を読んだらシールをはります。

写真は、10月3日の全校集会で、図書委員が紹介しているところです。また、本の分類は9類までですが、10という番号もあります。それは、図工の時間に3年生以上が作った手作りの本です。図工は村田先生が指導されています。その手作りの本も学校図書館に置いて、お互いの読むようにするとのこと。



図書委員会のみなさんと司書教諭小山先生



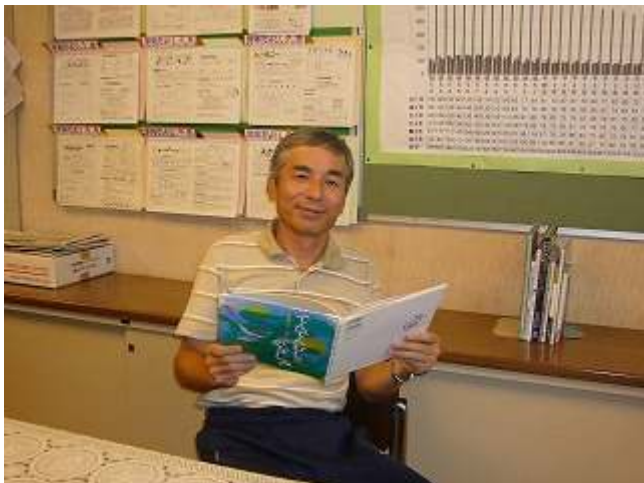
3年生の作品をいくつか見せていただきました。写真を撮影してお話をつけたそうです。

[名戸ヶ谷小学校の紹介](#)

学校図書館指導員(2007年10月1日 10:25)

名戸ヶ谷小学校、佐藤校長先生は、校長室に読み聞かせ用の本を置き、全校集会では読み聞かせをさせていただきます。おすすめは新美南吉の『でんでんむしのかなしみ』ということです。このお話は、1998年、インドで開催された国際児童図書評議委員会・世界大会でビデオテープにより上映された美智子皇后様の

ご講演にもある名作です。



学校図書館にある図書委員のすすめコーナーです。秋の読書週間は、大型絵本や紙芝居の読み聞かせ会を計画しています。先生方による読み聞かせ会も考案中とのこと。読書活動が盛んになってきています。



清掃の時間です。このように書架整理の担当を決めてください。「学校図書館の書架が乱れて困る」ということを聞きますが、清掃時間にきちんと並べられます。コツは、左から順に並べ、手前をできるだけそろ

えることです。各段ブックエンドで押さえて、右側は少しあけて余裕を持たせてください。



2007年9月アーカイブ

パンフレットなどの学習コーナーづくり

学校図書館指導員(2007年9月27日 15:07)

今、柏市内では、調べ学習に対応できるように学習コーナーの充実を進めています。指導課で一括して集められるものは、下記の専用の袋を使用し、メール便(学校・教育委員会間文書等集配業務)で各学校に配ります。それぞれの学校で、司書教諭、学校図書館指導員が協力して考案したコーナーを作っています。



増尾西小学校は、昨年度よりこのようなケースを用意してあります。



柏七小は、手作りの専用書架に、箱型のケースを用意してあります。



[学校図書館を活用した授業風早南部小学校](#)

学校図書館指導員(2007年9月25日 22:09)

本日は、柏市学校図書館指導員の研修会を兼ねた学校図書館を活用した授業を風早南部小学校で実施していただきました。T1が担任の先生、T2が学校図書館指導員とアドバイザーです。学校図書館指導員とアドバイザーは、担任の先生の進めているカリキュラムに合わせた授業支援をします。2年生中島先生の学級は、国語の「きつねのおきゃくさま」に関連して、「きつねが出てくる物語を読もう」4年生宮代先生の学級は理科で季節の生き物新聞を春から継続して作っていますので、「秋の生きもの調べ」の学習の一環です。学校図書館を活用した授業は各教科の中で実施していきます。中島先生、宮代先生とは事前に簡単な打ち合わせをしてあります。



2年生きつねの本のブックトーク『きいろいばけつ』『こぎつねルーファスのぼうけん』よみきかせ『ともだちくるかな』読み聞かせは学校図書館指導員大岩さん。4年生は、分類、索引、使用した図書の記述（著作権）の指導の後、各自で調べました。右の写真は指導中の宮代先生です。4年生が調べたい内容については、事前に聞いておき、図書があるかどうか確認し、ないものについては公共図書館、他の学校から借りてあります。学校図書館のインターネットも活用しました。



続きを調べる予定の本は、次に使うために付箋をはさんでおきます。百科事典は元々禁帯出ですが、他の調べ学習の本の場合は、付箋がある本は借りない約束にしておく、他の学級も同時に使えます。学年、学級で付箋の色を変えている学校もあります。



学校図書館指導員のみなさま、お疲れさまでした。レファレンス支援ありがとうございました。

逆井中学校新着図書展示会&予約会

学校図書館指導員(2007年9月22日 17:01)

逆井中学校では読書の秋に向けて、新着図書展示会&予約会を実施することになりました。各学年、国語の授業の中で、連れてくる時間をとるそうです。アドバイザーは、テーブル配置、テーブルセンターをかけるところから一緒に活動しました。何校か実施してコツがわかってきました。今後、開催する学校で参考にしてください。1時間以内でできます。

◆準備するもの

机にかける布、薄い色の色画用紙、マジック、展示用イーゼル、ブックエンド

*展示用イーゼルは、針金ハンガーで手作りした学校もあります。

◆手順

- (1) 椅子をはずして周りに置く。→立食パーティの感じです。
- (2) 机は、一部を2つつけたり、1つだけ離したりなど、通常と違う配置にする。
- (3) 机に布などをかける。→これは、あるとないとでは雰囲気まったく違います。
- (4) ブックエンド、イーゼルなどを使って、一部の本をフェイスアウト(面だし)にする。
- (5) 本がセットで入っていた空き箱を展示する本のそばに置くと、立体的になる。
- (6) 色画用紙、マジックで書くコーナーの紹介、おすすめの言葉などは、図書委員に任せる。





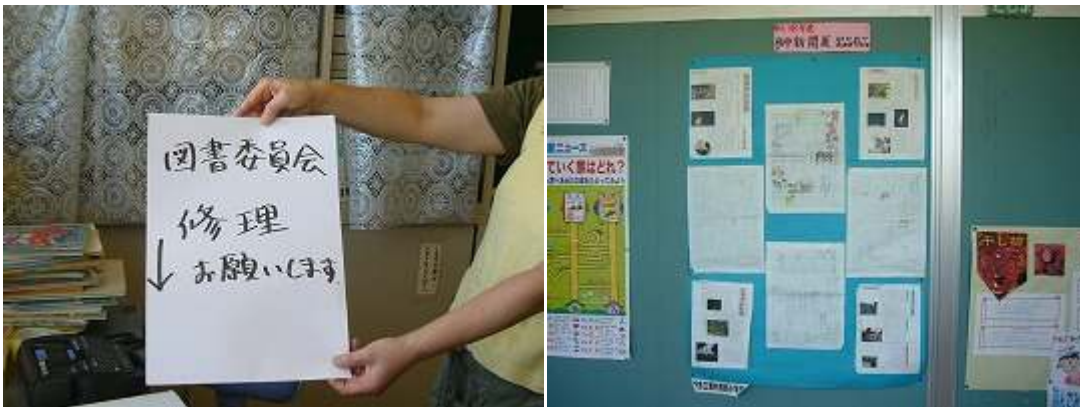
どこの学校で実施するときにも、図書委員さんが本当に楽しそうに活動します。「私は絶対これを予約する。」「図書委員ていいね。先に新しい本が見られて。」と、会話も弾んでいました。生徒さんたちに「お母さんみたい」と慕われる内山先生（司書教諭）にも入っていただきました。

酒井根西小学校チームワークで学校図書館づくり

学校図書館指導員(2007年9月20日 20:05)

酒井根西小学校では、新刊展示会を開催中。その他にもいろいろな工夫をしています。司書教諭堀内先生、学校図書館指導員山本さん、展示や掲示に協力して下さる鹿又先生、校長先生、教頭先生、教務の先生、児童図書委員、ボランティアの保護者の方・・・まさにチームワークで学校図書館をより良くしています。貸し出しや利用も伸びています。





掲示、展示は、鹿又先生の作品です。雲の掲示は夏バージョン、季節ごとに変わるそうです。修理は図書委員ができるように、使うものを常時、準備してあります。柏市の新聞展、出品作品も全校児童が見られて参考になるよう、学校図書館の廊下に掲示してありました。

酒井根西小学校は、近隣の小中学校でグループを作って相互貸し出しを始めるので、パソコンで他の学校図書館の本を検索して確認しています。司書教諭と学校図書館指導員の息もぴったり。お二人の協力が学校図書館活動の原動力です。

[新聞を使った授業大津ヶ丘中学校](#)

学校図書館指導員(2007年9月18日 16:49)

大津ヶ丘中学校では、夏休みに新聞を読んで記事を切り抜く学習をしました。その中で、特に心に残ったニュースについて、スピーチをしました。新聞も学校図書館に必要な資料です。いろいろな新聞を比べて読んだり、休み時間に読んだりできるように、先生方に読み終わった新聞を寄付してもらうことも検討し

ています。



司書教諭中島京恵先生。先生も夏休み中、切り抜きファイルをされました。



藤川貴徳君ニュースは、夏の高校野球大会で佐賀北高校が優勝したこと
藤川君は元野球部キャプテン、そして応援団の団長です。公立高校が優勝できたことが、これからの励みになると話していました。



このように、ノートに記事をはって、スピーチに備えました。



大津ヶ丘中学校学校図書館指導員大塚さん。新刊コーナーの前で。

中学校図書委員会〔逆井中学校〕

学校図書館指導員(2007年9月13日 15:50)

中学校の学校図書館は、図書委員の積極的な活動によって、活性化されます。9月12日には、2学期第一回の図書委員会に参加して、他の学校の活動紹介などをしました。前半は、2学期に貸し出しを伸ばすためにはどんなことをしたらよいか話し合いました。後半は、読書週間に来館者にプレゼントするしおりを作りました。



貸出のときに、返却日を記入して渡すしおり。右は細いリボンを効果的に使ったアイデアがいいですね。



図書委員会の活動。おすすめの本も選びました。新着図書コーナーも工夫してあります。

逆井中学校は、一人あたり貸し出し冊数が多い学校です。今年度も図書委員会の活躍で、貸し出しがまた増えることでしょう。今月末には新着図書展示会を実施し、国語の時間内で全員を学校図書館連れてきて、本を読む時間を持つ予定です。「中学生は本を読まない」ということはありません。本に出会うチャンスを作ってください。

読書感想画その1〔西原小学校〕

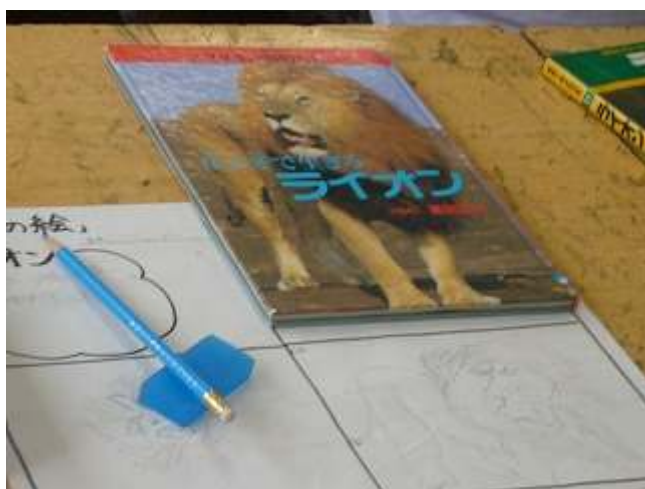
学校図書館指導員(2007年9月11日 15:46)

西原小学校の校内研修の目標は「進んで学び、心豊かに表現できる子どもの育成」です。川野先生は図工の読書感想画での「心豊かな表現」をめざしていらっしゃいます。昨年度は、音楽の上野先生が、語りを入れたオペラの鑑賞、本を使ってモーツァルトの調べ学習という授業実践をされました。芸術教科と学校図書館の連携です。今回は、いろいろ相談して、『サーカスのライオン』を題材にすることにしました。それに先だち、図鑑でライオンを見て描く練習をしました。物語は次回のお楽しみです。



(1)

川野先生の授業まず、ライオンのイメージを話し合いました。



(2)

想像するだけではむずかし正面から見たライオンの構図も図鑑を参考にすると描くことができます。



(3)

学校図書館と公共図書館、両方から借りて人数分そろえました。

柏第七小学校見学会

学校図書館指導員(2007年9月7日 11:35)

柏第七小学校に、山口県岩国市の小学校に勤務される木村先生が見学にみえました。いっしょに柏市本館職員の方も参加してくださいました。柏市は子どもの読書推進計画のもと、学校図書館と公共図書館の連携を図っています。公共図書館で学校図書館指導員の研修をさせてもらったり今回のように学校図書館にご案内したりしています。



左から柏第七小学校司書教諭中島先生、岩国市の木村先生、図書館本館染谷さん、利光さん、柏第七小学校図書館指導員鍋島さん



《書架、本の置き方の工夫》

先生方、図書館指導員、児童が協力して、手作りの使いやすい学校図書館をつくっています。

- (1)絵本は、作者の頭文字50音順で分類。黄色い丸ラベルにひらがなで書いてあります。絵本の表示は中島先生作。ラベルは図書委員と清掃担当の児童が書きました。
- (2)書架が足りなくなったので、職員の手作りで一つ一つつけたしました。
- (3)高さのある本を置くために、棚板を1枚とってもらいました。
- (4)分類表示は廃材を利用した手作り。ピンクのカードには図書委員のおすすめの本紹介が書いてあります。夏休みだったので貸し出し中で、本は少なめです。
- (5)4類（自然科学）は低学年にもわかりやすい絵ラベルを使いました。代本板を使っていませんが、このラベルがあるので、決められた場所に本がもどってきます。
- (6)9類（文学）も作者の頭文字50音順で分類してあります。背文字が読めない本は置きません。ここにはありませんが、背文字が読めない本はパステルカラーか白の製本テープをはった上に、活字を打ってあります。本は左に寄せて、ブックエンドを各段置き、まっすぐ倒れないようにします。手前をそろえて置くとすっきりとして、小さめの本の書名もはっきり読めます。

柏七小では、本が出しっぱなしになったり、棚の中で乱れることはあまりありません。みんながどこに本をもどすのかよくわかっています。それは、わかりやすい分類表示をし、オリエンテーションで確認して

いるからです。（返す場所がわからなくなった本を置く場所も作ってあります。）本の貸し出しもどんどん伸びて、授業でもよく使われるようになってきました。

柏第八小学校

学校図書館指導員(2007年9月4日 17:27)

柏第八小学校で、二学期に向けての打ち合わせをしました。柏第八小学校は、昨年度写真のようなテーブルと椅子を入れて、本の配置も見直し、とても使いやすくなりました。また、この夏には、床を張り替えてさらに、広々と感じられ明るくなりました。



日本地図と世界地図（地球儀）は、学校図書館の必需品です。調べ学習をするときに確かめられます。



2007年8月アーカイブ

今日は、2学期の支援の相談に西原小学校にうかがいました。川野先生の指導される図工で読書感想画を描かせます。使う本をさがすために学校図書館を見せていただきました。



①図書委員がおすすめの言葉を書いてある本のコーナー。全て、貸し出し中です。

②図書の配置図。これがあれば、どこにどの本があるのかすぐにわかります。

③作家紹介の掲示作家を知ることによって興味が増しますね

④ラベルの意味これを見ると、表している意味がわかります。オリエンテーションでも取り上げています。

⑤2教室をつなげるアーチ型の出入り口。広く使えます。

⑥インターネット用のパソコンを入れてあるロッカー。必要なときにはすぐに出して、図書と併用して調べることができます。

西原小学校の学校図書館指導員、岩城さんは、とても熱心に掲示づくり、授業支援などに力を入れていらっしゃいます。図書主任の中島先生、司書教諭の篠崎先生、他の先生方との協力体制もよく、また、保護者ボランティアも読み聞かせを熱心にしてくださり、1学期はボランティア研修を2回、実施しました。

司書教諭研修会・学校図書館指導員研修会

学校図書館指導員(2007年8月28日13:05)

8月27日第2回司書教諭研修会がありました。各グループで考えたテーマに添って各学校A4、1枚にまとめて、3学期に実践事例集を作ります。それに先立ち、実践例として3校の先生に各校の取り組みを話していただきました。



酒井根東小学校司書教諭森先生学校図書館指導員清水さん。

司書教諭森先生は、図書館指導員の来校する曜日に、学校図書館を使う学級を配当せず、事前に約束した学級が支援を受けられるようにしました。元々、全職員（校長先生も）による読み聞かせを実施しているため、先生方の意識も高く、先生方がブックトークをどのようにするか校内研修も実施しました。清水さんには、司書教諭研修会で、ウクレレ演奏によるオリエンテーションの歌をご披露いただきました。司書教諭、森先生のリーダーシップが光っています。



風早北部小学校司書教諭四方先生

昨年度は、教員2年め、司書教諭1年目でしたが、前年度より引き継いだ「全校で1万冊読もう」という目標に取り組みました。教頭先生が学校の重点目標にしてくださったこともあり、他の先生方も積極的に

学校図書館活用、読書奨励に取り組み、目標を大きく上回る成果を上げました。若手司書教諭のパワーが発揮されました。



田中中学校近藤先生

中学3年生の1学期、行事も忙しい中ですが、春休みより計画的に取り組んでいた、生徒から生徒へのブックトークを国語の授業に取り入れました。そのときの様子をアンケートや課題への回答など生徒の感想を元にお話いただきました。田中中学校は、校長先生、教頭先生、近藤先生もブックトークを生徒にし、読書の雰囲気づくりもできました。前年度の柏市実践実例集をもとに、田中中プランを作って実施されました。「やってみたらその効果がわかる」という熱のこもったお話に、参加した先生方も引き込まれました。（指導案等必要でしたら、柏市教育委員会、指導課までお問い合わせください。）



午後は、学校図書館指導員の研修を風早中学校、学校図書館で実施しました。研修内容は昼休みの緊急事態対応、魅力的な学校図書館づくりのアイデアを出し合って実際に作成しました。この他のおすすめコーナーや掲示物は、後日、ご紹介します。

風早中学校

学校図書館指導員(2007年8月23日 21:59)

今日は、風早中学校司書教諭、木内先生と学校図書館指導員吉田さんと、今後の活動について話し合いました。中学校は昼休みの貸出が中心になりますが、それ以外の時間、授業その他、先生がいっしょに来館した際は、貸出をしてはどうかということになりました。そのためには、先生方にパソコンでの貸出方法

を覚えていただくよう、例えば、職員会議を学校図書館で実施し、その際説明してはどうかなど考えました。木内先生の学年1年生で学校図書館でブックトークの授業、家庭科の調べ学習なども実施される予定です。木内先生ご自身も中学時代は図書委員長だったということで、図書委員会の活動も充実できそうで、楽しみです。風早中学校の学校図書館指導員は吉田さんで3人目ですが、みなさんの努力と工夫で使いやすくなってきました。



図書館指導員吉田さん1学期はオリエンテーションと本の廃棄、ご苦労様でした。

学校図書館には書庫スペースが必要です。ふだんは読まれない本をしまっておく場所を昨年度から取り組んで確保できました。閲覧・学習スペースがすっきりし、使える本、新しい本目立ちます。閲覧できる大きな部屋の横にある小さな部屋です。書庫というよりも物置になってしまっている学校はないでしょうか？



学校図書館に必要な掲示物です。本の場所、貸出の約束は、一度のオリエンテーションでは覚えられないので見たらすぐわかるようにしてあります。前図書館指導員影森さん作です。



入ってすぐの場所のおすすめコーナーです。「いらっしやいませ。」というように、本の表紙を見せると思わず、手にとりたくなりますね。吉田さんのアイデアです。



多メディアを活用した授業づくりをめざして

学校図書館指導員(2007年8月20日 13:35)

本日は、教育の情報化推進委員会が行われ、「多メディアを活用した授業づくり」の提案をしました。インターネット、百科事典、図鑑、新聞、書籍、パンフレット、様々なメディア(印刷されたもの、電子情報すべて)を使って、学校図書館で学習できることを推進していきたいものです。以下は、今まで柏市内で実施されてきた授業での活用例の一部です。



学校図書館でのインターネット活用設置例(土小・柏七小)



図鑑の活用（中原中）新聞の活用（大津ヶ丘中）



百科事典の説明（風早南部小）団体貸出の書籍を利用（酒井根小）

[学校図書館環境づくり最終回](#)

学校図書館指導員(2007年8月14日 13:47)

学校図書館環境づくり、図書館指導員が作製した案内のプレート紹介は最終回です。図書委員会で作っておくのもいいですし、国語や図工の授業で取り組むと児童・生徒さんの力がつくのではないのでしょうか？





『へんしんマラソン』 あきやまただし/作・絵金の星社

『まよなかのまほう』 フィリス・アークル/文エクルズ・ウィリアムズ/絵飯田佳奈絵/訳

BL出版



本日8月14日柏市立図書館本館にて、学校図書館・図書館連絡準備会がありました。今後の学校図書館と公共図書館との協力・連携について話し合いました。

[学校図書館の環境づくりその4](#)

学校図書館指導員(2007年8月11日 23:20)

今回も学校図書館指導員の方の作品紹介です。どちらかというと中学校向きです。中学生の中には、図書館指導員や司書教諭に話しかけられない子もいます。このような紹介の一言があると、手にとってみるきっかけになるのではないのでしょうか？市内では図書委員の活動でこのような紹介方法を使っている学校が何校かありますが、たいてい誰かがすぐに借りていきます。



星新一ショートショートセレクション『宇宙のネロ』理論社



『少年は戦場へ旅立った』ゲイリー・ポールセン著林田康一訳あすなる書房



『生命の樹チャールズ・ダーウィンの生涯』ピーター・シス文・絵原田勝訳徳間書店

学校図書館の環境づくりその3

学校図書館指導員(2007年8月6日 12:57)

今回は、本を入れた展示の例です。本の表紙を使うことについては、著作権の問題がありますので、各出版社に問い合わせて、承諾を得てあります。出版社によって方法はいろいろ違います。





紹介した本

『どうぶつえんガイド』 あべ弘士福音館書店

『どうぶつのあしがたじてん』 加藤由子・ヒサクニヒコ岩崎書店

『図書館戦争』 有川浩メディアワークス

『クヌギ林のザワザワ荘』 富安陽子あかね書房

学校図書館の環境づくりその2

学校図書館指導員(2007年8月3日 22:09)

柏市学校図書館指導員のみなさんの作品紹介、つづきです。今回は『子どもと一緒に進める学校図書館の活動と展示・掲示12ヵ月コピーしてできる資料と型紙つき』（黎明書房）の型紙を利用した、案内プレート特集です。同じ絵でも、アイデアでいろいろできますね。このぬりえは、図書委員や図書室常連さんに頼むと、喜んで協力してくれます。いくつか塗って切って置いておくと、何かと使えて便利かもしれません。





学校図書館の環境づくり

学校図書館指導員(2007年8月2日 18:12)

ちょっとした工夫で、学校図書館は明るく、親しみやすくなります。何回かに分けて、柏市学校図書館指導員が作成した、本の案内や学校図書館の案内などをご紹介します。



研修は5月の初めにありました。午前中は、小学校、中学校で1時間ずつオリエンテーションの研修をし、午後パート1は、ブックトークの研修、午後パート2は、この研修。柏市の学校図書館指導員は、研修に研修を重ねています。





2007年7月アーカイブ

[酒井根東小学校の紹介](#)

学校図書館指導員(2007年7月30日 23:01)

酒井根東小学校は、全校の先生が読み聞かせをしたり、図書委員のパネルシアターを朝日小学生新聞で紹介されたり、読書指導が盛んです。司書教諭、森先生の細やかな心づかい、校長先生のバックアップ、そして、学校図書館指導員清水さんの熱意でますますよい学校図書館になっています。

新着図書展示会



学校図書館指導員清水さん、ウクレレ演奏によるオリエンテーション



担任の先生の読み聞かせ



パソコンの裏を素敵に目隠し



始動柏市司書教諭研修会

学校図書館指導員(2007年7月27日 10:38)

平成19年度第一回司書教諭研修会が開催されました。

今回は、ブロック別に話し合いを持ち、それぞれのテーマに取り組みました。



ゲームを取り入れて、笑い声の中で、発表者を決めました。



各学校の学校図書館活用が盛んになるよう、真剣に話し合いました。

梅津指導主事、お疲れさまでした。



柏四中新着図書展示会

学校図書館指導員(2007年7月25日 22:01)

夏休みに入り、学校への支援はあまりありません。今までの活動の中から紹介します。
柏第四中学校新着図書展示です。学校図書館指導員向坂さんが準備、撮影しました。





司書教諭をめざす学生

学校図書館指導員(2007年7月24日 21:07)

今日は、番外編。柏市が育てた先生の卵、二人を紹介します。現在、渡辺が非常勤講師をしている東京学芸大学の学生です。今日は司書教諭の科目「学校図書館メディアの構成」の最終日でした。



現在大学4年生小学校の先生をめざす山田恭子さん。「学校図書館を有効に活用できる立派な司書教諭になりたいです。」心強い一言をきっぱりと言ってくれました。光ヶ丘小学校光ヶ丘中学校の出身です。今読んでいる本は『キッドナップツアー』。さすが！いつも本を持っています。



障害児教育（特別支援教育）学科の白鳥宏明さん。聴覚障害児教育を専攻しているので、小学校6年生向けの物語を手話で表現する勉強をしています。しっかり読まないと、当てはまる表現が浮かばないので、本を持って歩いているとのこと。柏三小、柏二中出身、ご両親も、現在、柏市で先生をしていらっしゃいます。



7月23日花野井小学校研修会

学校図書館指導員(2007年7月23日 23:04)

今日は、花野井小学校の先生方と地域のボランティアの方と子どもへの本のすすめ方の研修会を実施しました。後半は、先生方が選んだ本を使ってグループに分かれて読み聞かせやブックトークをしました。



校長先生のおすすめは、子ども講談『はっけよい鯉太』杉山亮作でした。
中学年以上が楽しめる面白い本です。



和気藹々として、充実した研修会でした。



地域ボランティアの方が描いてくださるお話のコーナー

7月20日旭東小学校

学校図書館指導員(2007年7月20日 21:22)

1学期終わりました。お疲れ様でした。今日は、旭東小学校司書教諭、小山先生と学校図書館指導員吉田さんと2学期に向けて打ち合わせをしました。4年生の理科の調べ学習を学校図書館指導員と支援して実施することになりました。司書教諭の務めは、まず自分の学級、教科で学校図書館を活用した授業を実践し、広めていくことです。小山学級のお子さんたちに会うのが楽しみです。吉田さんが撮影してくださいました。かわいい筆入れが代理で写っています。



旭東小学校の学校図書館は1階で校庭から入ることができ、ブラウジングコーナーもあります。



2学期はじめに向けて、地震対策の本コーナーができていました。



[学校図書館指導員研修会東京子ども図書館見学ツアー](#)

学校図書館指導員(2007年7月19日 17:04)[コメント\(1\)](#)

7月18日、柏市の学校図書館指導員9名プラス渡辺の10名で東京子ども図書館を見学させていただきました。



はじめにお話会をしていただきました。

プログラム

1. あなのはなし 2. なら梨とり 3. チム・ラビットとはさみ

3人の方が語ってくださいましたが、心に響く素敵な時間でした。

写真は、今月のお誕生日のお二人が、おはなしのろうそくを吹き消すシーンです。

次に、東京子ども図書館の成り立ちや方針についてうかがいました。

「読み継がれている基本となる本をたくさん読むと、いい本が感覚ですぐでわかるようになる。」

との言葉に、一同うなづきました。そうです。読まないといけません。

それから、大人向けの研究書のある部屋、児童室を見学させていただきました。



これは、読書をすすめるイベントで使った物語の主人公の出ているファイルです。
この中から、読んでほしい本をリクエストするそうです。

東京子ども図書館の魅力を作っているのは、隅々までの気配りとセンスのよさ。
学校図書館も学びたいところです。



東京子ども図書館は、れんが造り、住宅街になじむおしゃれな建物です。

写真前右から2番目は、東京子ども図書館の清水さんです。朝日小学生新聞に児童書の紹介を書いています。撮影者は中臺さん。

天満さんはちょっと前にお帰りになっていて入ってなくてすみません。

〈おまけ〉何をしているのでしょうか？



バス停がわからず、みんなでウロウロすること30分。(実は渡辺は行きも一人で迷って30分多く歩きました。)

ちょっとお疲れさまでしたが、実りある研修となりました。

[7月13日南部中学校柏第四小学校](#)

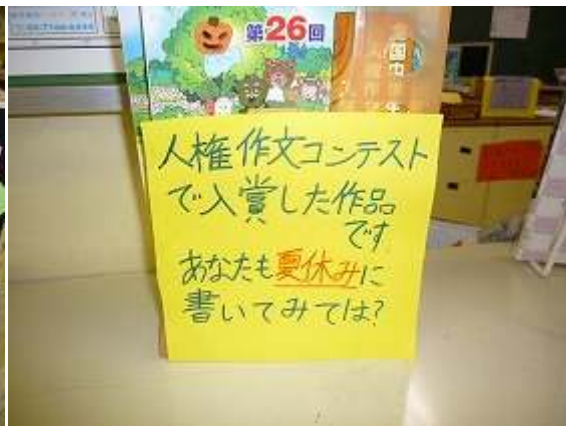
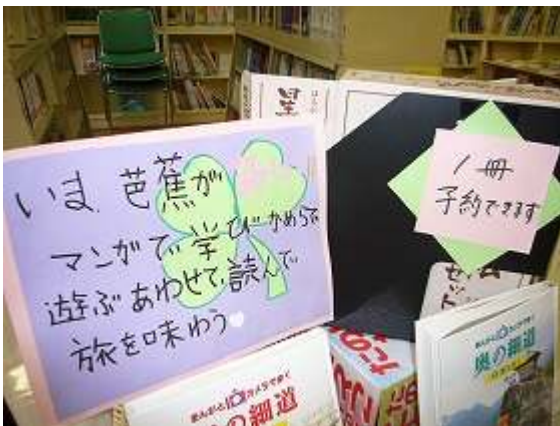
学校図書館指導員(2007年7月13日 22:36)

南部中学校新着書予約展示会

南部中学校も図書委員さんが展示をいろいろ工夫しました。

指導は司書教諭森山先生、学校図書館指導員島さん





柏第四小学校4年生国語「花を見つける手がかり」の発展として「チョウ」のブックトークをしました。



左夏休み前の展示右《アイデア》返す場所がわからなくなった本を入れるカゴ

7月12日 柏第四中学校・柏第三小学校

学校図書館指導員(2007年7月12日 22:13)

柏第四中学校は、2学期に授業で実施する生徒どうしのブックトークの方法について学校図書館で学習しました。まずどのようにしたら、聞き手が本に興味を持つブックトークができるか、プリントを見ながら説明しました。・自分が感動したところを話す。・最後は言わないほうが引き込まれる。・声の大きさ、間の取り方。などそして、「聞き手」があたたかい気持ちで一息懸命聞くということもポイントだと話しました。

例として、何冊かの本のブックトークをしました。



ホワイトボードに表紙をはった本、立てかけている本は、中学1年生へのおすすめです。写真右の班ではブックトークで紹介した『十五少年漂流記』を3人、手にしてくれました。

下の写真は、学校図書館に入って正面にある雑誌などの書架です。あこがれの先輩が書いた作文が読めます。



5時間目は、柏第三小学校4年生司書教諭中川先生の学級です。伊能忠敬を例に、本の見つけ方、調べ方を勉強しました。この授業は、始めとまとめは、中川先生、探し方の説明は渡辺、T. T. で行いました。



今日は、柏市学校図書館指導員の方が6人見学にみえました。本校学校図書館指導員高橋さんも加えて7人が、本を調べる時間に個別支援をしてくださいました。授業後、校長室でお茶をいただきながら教頭先生と担任の先生とミニ研修会をしました。

《本の見つけた、調べ方》①分類のどこに調べたい内容があるか予想する。②本を見つけたら、言葉が決まっている場合は、索引を見て出ているかどうか判断する。③調べたことは、短く箇条書きにする。④調べた本の書名を書いておく。⑤また使うときには、学年・組・氏名を書いた付箋をはる。

7月11日逆井中学校

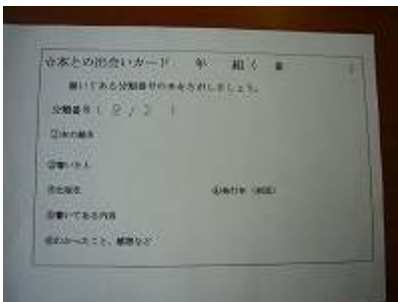
学校図書館指導員(2007年7月11日 20:09)

逆井中学校では、1年生4クラスに（1クラス1時間ずつ）オリエンテーションを実施し、合わせて夏休みに向けての貸し出しをしました。



手づくりの返却ボックス。入り口がおしゃれです。

今日のブックトークは、校長先生、国語の伊原先生、竹原先生、学校図書館指導員平川さん、学校図書館アドバイザー渡辺がしました。



《紹介した本》校長先生『竜馬がゆく』竹原先生『窓際のトットちゃん』伊原先生『さわってごらん、ぼくの顔』学校図書館指導員平川さん『夜のピクニック』『きみの友だち』渡辺『一瞬の風になれ』『THAM ANZAI』『No, 6』など、あさのあつこ『ふしぎな木の実の料理法』など岡田淳、夏休みに向けて自由研究の本、野球、サッカーの練習法の本、料理の本、詩集。ブックトークをよく聞きました。特に、校長先生のブックトークは、背筋を伸ばしてきちんと聞いていました。その後は自分の借りたい本をどんどん決めていました。今日だけで4クラス合わせて、259冊借りました。(逆井中は、夏休み、5冊まで借られます。)右下は、分類番号から本をさがす練習に使っているオリエンテーション用のカードです。

学校図書館指導員(2007年7月9日 20:56)

6日(金)に引き続き、新着図書閲覧会を国語の授業で実施しました。授業の最後には、2冊ずつ予約ができます。読みたい本がいろいろあって「どれがいいかな?」と迷っている生徒さんもいました。



豊島先生のおすすめは、『世界が100人の村だったら』子ども編学校図書館指導員天満さんのおすすめは、『風が強く吹いている』学校図書館アドバイザーからは『がばいばあちゃん』などでした。

5時間目は、アドバイザーが柏第四中学校1年生に、ブックトークの方法説明と、ブックトーク実演をしました。二学期に、国語の授業で生徒どうしのブックトークをする予定だそうです。保護者ボランティアの方も見にいらっしやいました。放課後は、司書教諭中西先生、学校図書館指導員向坂さん、図書ボランティア、学校図書館アドバイザーで今後の活動に向けて話し合う時間を持ちました。



7月6日柏市立第五中学校

学校図書館指導員(2007年7月7日 07:49)

新着図書展示会、閲覧会を国語で実施しました。

国語の先生から、「今日は、本の立食パーティです。味わってください。」とお話がありました。273冊のいろいろなジャンルの本をなるべく多く手にとれるよう、グループごとに見る場所を指定して、途中でローテーションしました。この中から2冊、予約できます。始める前に、国語の先生、学校図書館指導員天満さん、学校図書館アドバイザーからおすすめの本を短いブックトークで紹介しました。いつもとは違う雰囲気为学校図書館で、生徒さんたちもウキウキ、にこにこ。授業時間が終わっても本を離すのが惜しいという姿も多く、大成功でした



1年、松丸先生からは『プチ哲学』の紹介カーテンにはひまわりの花（学校図書館指導員、司書教諭豊島先生のアイデア）先生方の相談で、椅子の数を増やして全員が座れるようにし、授業としてきちんとできるようになりました。3年生の熱心な図書委員（男子）が作った「ハッピーコーナー」人気がありました。司書教諭と国語の先生、学校図書館指導員、生徒図書委員、学校図書館アドバイザー、みんなで協力して、つくりました。

[7月5日 柏第三中学校 柏第五中学校](#)

学校図書館指導員(2007年7月5日 23:02)

柏第三中学校では、7月2日（月）、7月5日（木）の2日間、2年生と3年生の各クラスで学校図書館活用オリエンテーションを実施しました。柏市の学校図書館のオリエンテーションは、先生、学校図書館指導員、学校図書館アドバイザーが協力して進めます。中学校の1回目のオリエンテーションは、次のような流れです。各学校には指導案を配ってあります。

1. 先生から本時のめあて
2. 学校図書館指導員、学校図書館アドバイザー自己紹介
3. 学校図書館の約束（学校図書館指導員）
4. 分類の説明（学校図書館アドバイザーまたは、学校図書館指導員）
5. 本との出会いカード（分類番号が書いてある問題用紙で本を探し、記入する。）
6. 0類から9類の本の説明
7. 本の紹介（校長先生、先生、学校図書館指導員もしくはアドバイザー）
8. 本を選ぶ。
9. 本を読む・
- 10 本の貸し出し



校長先生のおすすめは、歴史上の人物の本英語、居城先生は『14ひきの朝ごはん』英語版の読み聞かせ、国語、清水先生からは、谷川俊太郎詩集『すこやかに おだやかに しなやかに』学校図書館指導員加治さんからは『オール1の落ちこぼれ、教師になる』

柏第五中学校新着図書展示会の準備



明日から、国語の時間に1時間ずつ、ブックトークを入れて、新しい本を読みます。
この準備は、図書委員がしました。布は図書館指導員天満さんが持って来てくださいました。

学校図書館指導員(2007年7月3日 20:27)



学校図書館アドバイザー渡辺暢恵(のぶえ)です。柏市の支援をして3年目になりました。以前は、佐倉市で小学校に勤務し、図書主任もしました。その後、千葉市・四街道市で学校図書館指導員(学校司書)をし、黎明書房より3冊の学校図書館に関する本を出版し、このような学校図書館についてアドバイスする仕事を始めました。

このブログは昨年度より話はあったのですが、諸事情で、やっと始められるようになりました。柏市内小・中学校の学校図書館の支援などについて、お知らせします。

17年度1学期の主な活動

・中学校を中心に学校図書館オリエンテーションの実施支援

先生と、学校図書館指導員と3人で協力して進めています。

現在、オリエンテーションを全学級に実施し終わった中学校は5校、小学校は14校
学校図書館指導員が入って進行中は、中学校13校、小学校24校です。

- ・教科での学校図書館活用授業の支援
- ・学校図書館ボランティアへの講習会
- ・学校図書館指導員の研修会計画及び、活動の支援
- ・支援した学校の先生方への学校図書館だより、中学校各教科の先生への学校図書館だより(今のところ、理科、体育、社会を出しています。)

土南部小学校オリエンテーション6月25日

学校図書館指導員(2007年7月2日 10:00)

土南部小学校1年生、2年生、3年生で学校図書館活用オリエンテーションをしました。

先生、学校図書館指導員、学校図書館アドバイザー、3人で協力して進めました。

オリエンテーションの方法

1. 先生から、この時間のめあて確認
2. 学校図書館アドバイザー渡辺自己紹介
3. 学校図書館指導員平川さん自己紹介借り方の約束
4. 学校図書館の本の並べ方の説明
5. おすすめの本紹介
6. 借り方の詳しい説明
7. 貸し出し（先生にバーコードリーダー操作を覚えていただきました。）



2006年11月アーカイブ

[記念すべき第一回ブログ](#)

システム管理者(2006年11月30日16:37)

柏市学校図書館での活動をお知らせします。記念すべき第一回は、柏市立第二小学校5年生の調べ学習です。司書教諭は、近藤先生学校図書館指導員は加治さんです。教科は国語、単元は「放送原稿を書こう」です。5年生4クラス、2時間目から5時間目まで1時間ずつの授業でした。

この授業の流れです。

1. 各クラスで、担任の先生がウェビングの方法で児童から出た言葉を集めてキーワードを整理し、各自が、一人一題ずつ調べるクエスチョンをワークシートに書いてきました。
2. 図書室で本の調べ方を図書館指導員とアドバイザーが教えました。
 - ①図書室の中の本の位置十進分類法
 - ②百科事典の利用
 - ③タイトルから中に書いてあることを予想して索引を利用
 - ④レファレンスサービス（指導員、アドバイザー、先生に質問）
 - ⑤どうしてもない言葉はインターネットで検索
3. 本をさがしてから、書名、出版社、発行年を記入

4. 調べたことは箇条書きにする。

5. 次の疑問を考える。

6. これから使う本にはクラス名前を書いた付せんをはって、まとめて学年に持っていく。

「そうだったのか！ぼくは、今日一つ頭よくなったぞ」と紫外線について調べていたK君の言った言葉が印象的でした。みんな調べる楽しさがわかったようです。

